

自民党

日本のために
船橋のために。



衆議院議員 自由民主党
千葉県第4選挙区支部長

木村てつや

Information

お知らせ

ミニ集会(出張国政報告会) の開催をお願いします。

職場やサークル、お友達とお集まりの際など、是非企画してお呼びかけください。木村てつやがお伺いして、出張国政報告会をさせていただきます。また、子育て、福祉など、暮らしに関わる様々なご意見を直接みなさまよりお聞かせください。

きむてつ5サポーター 募集!!

木村てつやの政治活動を応援してくれる方を募集しています。5人1組の「きむてつ5(ファイブ)サポーター」となって、ミニ集会や交流会などを通して木村てつやと一緒に、夢と希望と誇りを持てる地域づくりをしましょう!

衆議院議員
木村てつやと行く!!

夏休み



一開催日
第1回 7月25日(水)
第2回 8月21日(火)
第3回 8月27日(月)
【参加費】無料

親子国会議事堂見学会

普段テレビで見る会議場や議事堂を間近で見ませんか。法案審議をロールプレイ形式で模擬体験する「国会特別体験プログラム」にも参加できます。夏休みの自由研究としてもオススメです!



Office

木村てつや事務所

自民党千葉県〒273-0011 千葉県船橋市湊町1-2-21-201
第四選挙区支部 tel.047-433-3088 / Fax.047-498-9155

国会事務所〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館312号
Tel.03-3508-7062 / Fax.03-3508-3039

E-mail: info@tetsuya-kimura.com

ホームページ: http://www.tetsuya-kimura.com

木村てつや事務所
facebook>>>>>

facebookもチェック



最新の活動はこちらから



Profile プロフィール

衆議院議員
自由民主党
千葉県第4選挙区支部長

木村てつや



昭和44年 船橋市行田町生まれ

平成29年 第48回衆議院議員選挙にて
比例関東ブロック初当選 現在 衆議院議員1期

衆議院厚生労働委員会、決算行政監視委員会、
北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会各委員、
自民党厚生関係団体委員会副委員長、
自民党国会対策委員会委員

日本地方政治学会理事、
法政大学大学院政策科学研究所特任研究員
日本政治学会会員、船橋市グランドゴルフ協会会長、
船橋市テニス協会会長、船橋市バトミントン協会会長、
空手道(極真空手、玄気道、琉球武道光塾など)顧問、
船橋市柔道連盟顧問、IBA 国際協会少年野球船橋会長、
未来創造塾主宰
船橋市憲法改正推進市民の会共同代表 等を務める。

田村元元衆議院議長秘書を経て、
平成11年～22年 船橋市議会議員3期
平成23年～26年 千葉県議会議員1期

西船幼稚園、塚田小学校、千葉日本大学第一中学校、
千葉敬愛高校、千葉工業大学工業経営学科卒、
中央工学校建築設計科卒、
法政大学大学院政策科学研究科修士課程修了

座右の銘:「志あれば意これなる」

趣味: 富士登山、読書、
自転車、旅行、
そば屋巡り、
スキー



<< 討議資料 >>



2018年7月 国政報告編

第196回国会(常会)は、平成30年1月22日に召集されました。会期は6月21日から32日間延長され、7月22日までの182日間となりました。

厚生労働委員会において 『食品衛生法改正案』について 法案質問に立ちました。

木村てつやは、15年ぶりとなる食品衛生法などの改正案について、埼玉や群馬県で昨年発生した集団食中毒の例などを挙げ「都道府県にまたがる食中毒の発生や食品による健康被害への対応は喫緊の課題、改正の機会はこれまでもあったのになぜ今なのか?また、広域連携協議会を設置することにより、迅速かつ適切な対応が本当に可能となるのか?と政府に質しました。

広域食中毒への迅速かつ対応強化を



また、この度のHACCPに沿った衛生管理制度の強化において、保健所の業務負担が増大するが、人員の確保を含めた体制整備のために地方への支援を早急に実施すべきである旨や、薬や健康食品の飲み合わせ等により健康を損なうことがあるため、そうした相互作用等の情報が利用者に伝わるようにする必要性を加藤厚生労働大臣や高木副大臣に強く訴えました。

<< 討議資料 >>

6/18に発生した大阪北部地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々やご家族の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。皆さまの安全と、被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。木村てつやは日本のために、船橋のために、全身全霊をかけて努力することをお約束いたします。



衆議院議員 木村てつや

最新の被害状況の把握に努め、 政府の対応状況について聴取しました。

自民党災害対策特別委員会・国土強靱化推進本部

大阪府北部で発生した最大震度6弱の地震を受け、6/22、党災害対策特別委員会、国土強靱化推進本部は最新の被害状況や政府の対応について関係省庁から聴取を行いました。塀の安全性について国土交通省は、学校だけでなく広く一般の建築物を対象にチェックポイントを作成したと報告、それに基づいて安全点検を行うよう各都道府県に要請しました。また災害時の通信障害への対応について総務省は、災害が発生した場合、通常の数十倍もの通話が殺到し、ネットワーク機能に支障を与える場合があるので、消防など重要通信を優先的に取り扱い、一般通話に対しては一定の規制を行うことで通信障害を防止していると説明しました。会議では、小中学校などにおける休校の対応について議論が交わされ、大阪市の防災計画では、休校判断は各校の校長が行うことになっているが、先日発生した地震では大阪市長がツイッター上で休校宣言を出したことにより教育現場が混乱しました。木村てつやはじめ出席議員からは、再びこのような事態に陥らないよう、各自治体に対して計画の見直しや周知徹底を図るべきだという意見を出しました。自民党は、今後も関係省庁および地元自治体と連携し、情報収と早期の復旧・復興に全力で取り組んで参ります。



骨太 方針

人づくり・生産性革命を 協力推進します。

政府は6/15 経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2018について閣議決定しました。

政府が示した骨太の方針の原案には、自民党政務調査会を中心とする党内機関が政府に申し入れた提言内容が数多く反映されました。自民党では6/7と6/12に政調全体会議を開催し精力的な協議の上、骨太の方針を了承しました。

人づくり革命

3~5歳児の幼稚園、保育所、認定こども園の費用を無償化します。住民税非課税世帯(年収270万円未満)の0~2歳児についても、無償化を進めます。一定の要件を満たした認可外保育施設も無償化の対象とします。認可・認可外を問わず、19年10月からの全面的な無償化措置の実施を目指します。待機児童を解消するため、子育て安心プランを前倒しし、20年度末までに32万人分の受け皿整備を実行。保育士のさらなる処遇改善にも取り組みます。真に支援が必要な低所得世帯の子供に限り、大学などの高等教育無償化を実現します。介護職員のさらなる処遇改善やリカレント教育の抜本的な拡充、女性活躍の推進、高齢者雇用の促進なども盛り込まれました。



生産性革命

第4次産業革命を社会実装するSociety5.0を実現し、わが国の潜在成長率を大幅に引き上げるため、未来投資戦略2018に基づき、スピード感をもって成長戦略を実現します。自動運転やヘルスケア、デジタルガバメント、スマート農業などの重点分野について、産官協議会を設け官民の叡智を結集し、変革の牽引力となるフラッグシップ・プロジェクトを推進します。



産官協議会では、25年までに目指すビジョンを共有し、その実現に必要な施策を来夏までに取りまとめます。社会変革を実現するための基盤となる大胆な規制・制度改革にも挑戦します。AI人材の育成をはじめとする教育改革や、イノベーション・エコシステム早期確立のための大学改革などを進めます。

木村てつやは、少子化に直面するわが国が、潜在成長率を引き上げ持続的な経済成長を実現していくため、骨太方針に盛り込まれた重点政策の実現に全力を挙げてまいります。